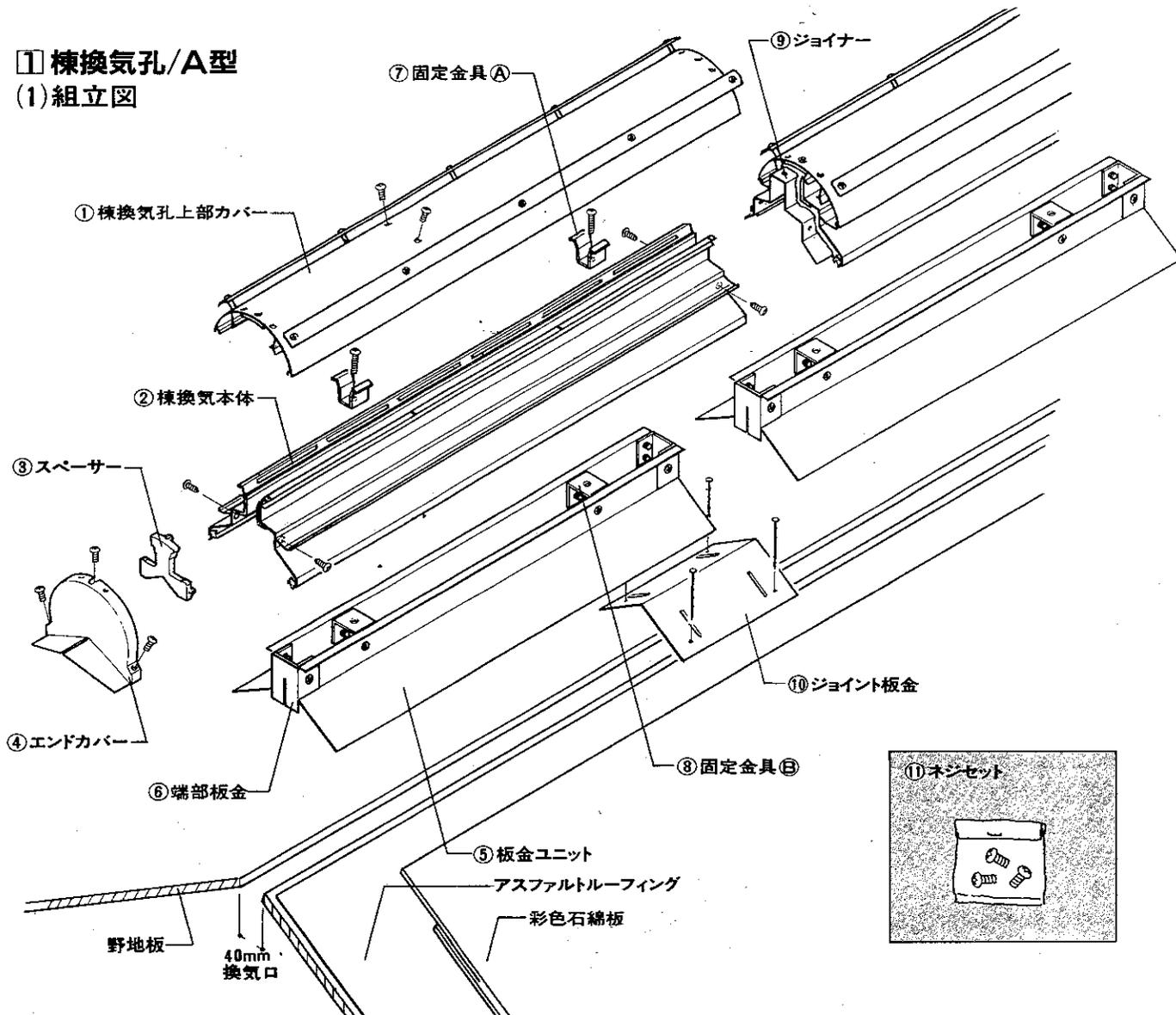


III. 軀体内換気部材の施工方法

1 棟換気孔/A型

(1) 組立図

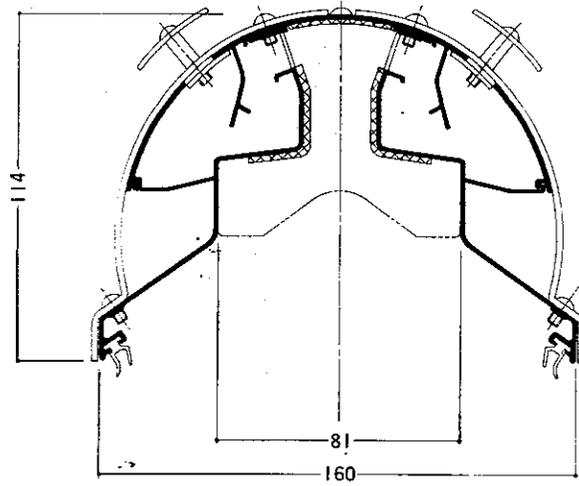


■構成部材詳細表

部品名称	梱包入数	使用個数		材質	備考	
		単独使用時	連結使用時 (n=連結数)			
① 棟換気孔上部カバー	1ヶ	1ヶ	nヶ	アルミニウム		
② 棟換気孔本体	2	2	2n	アルミニウム		
③ スペーサー	2	2	2n	6ナイロン	本体取付済	
④ エンドカバー	2	2	2	アルミニウム	別売部品 エンドカバーセット	
⑤ 板金ユニット	1	1	n	着色亜鉛鉄板		
⑥ 端部板金	2	2	2n	着色亜鉛鉄板	板金ユニット取付済	
⑦ 固定金具 (A)	W30	2	2	連結機種により異なる。	ステンレス	本体に同梱包
	W45	3	3			
	W60	4	4			
⑧ 固定金具 (B)	W30	2	2	連結機種により異なる。	ステンレス	板金ユニット取付済
	W45	3	3			
	W60	4	4			
⑨ ジョイナー	1	—	n-1	ステンレス	別売部品	
⑩ ジョイント板金	1	—	n-1	着色亜鉛鉄板	ジョイントセット	
⑪ ネジセット	1セット	1セット	n	ステンレス	本体に同梱包	

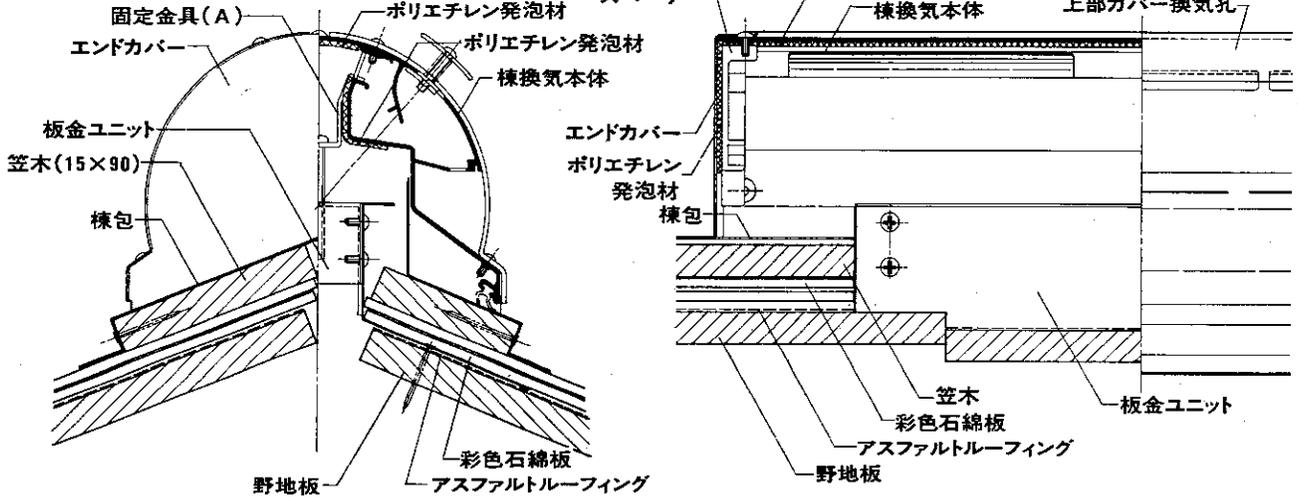
(2)基本図・納まり参考図

〈基本断面図〉

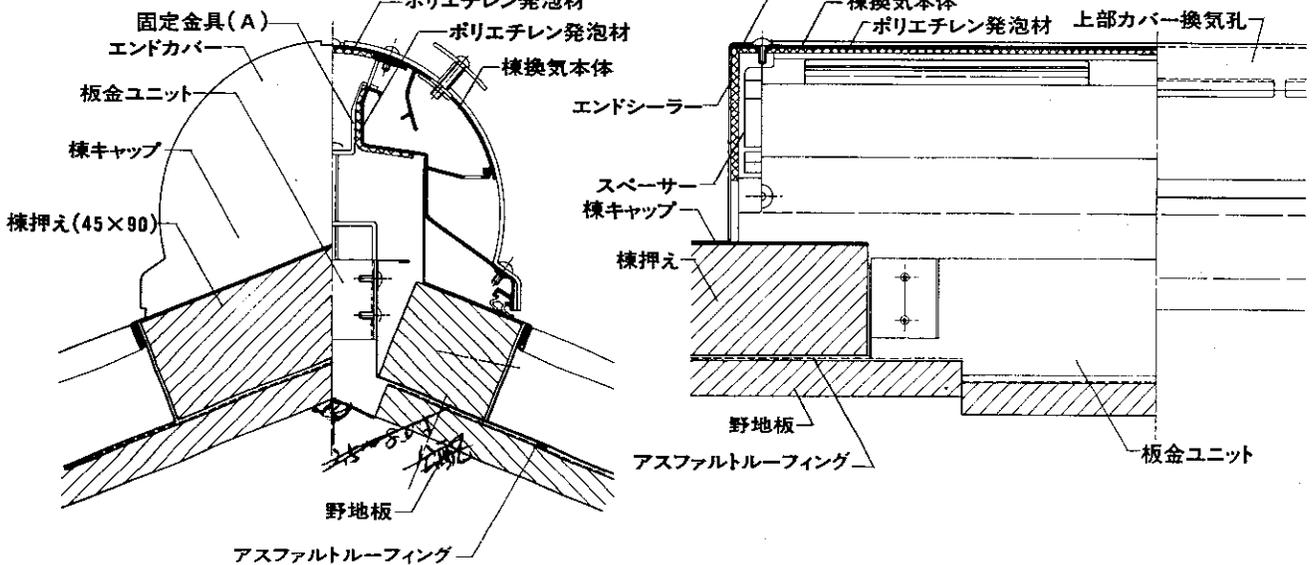


〈納まり参考図〉

●彩色石綿板仕上げ



●瓦葺き仕上げ



(3) 施工手順

1. 通気孔の施工

①野地板の棟部に下表を参考に通気孔を設けて下さい。

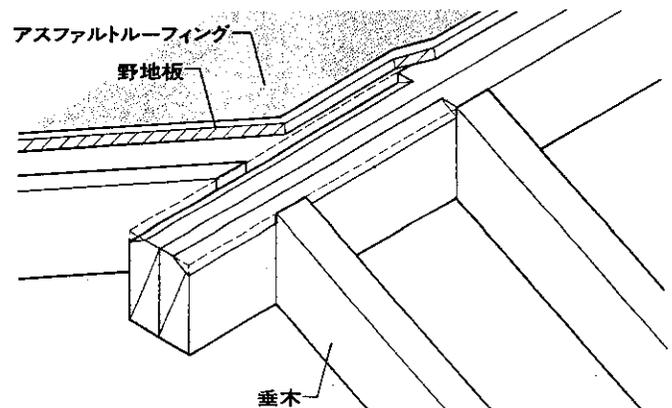
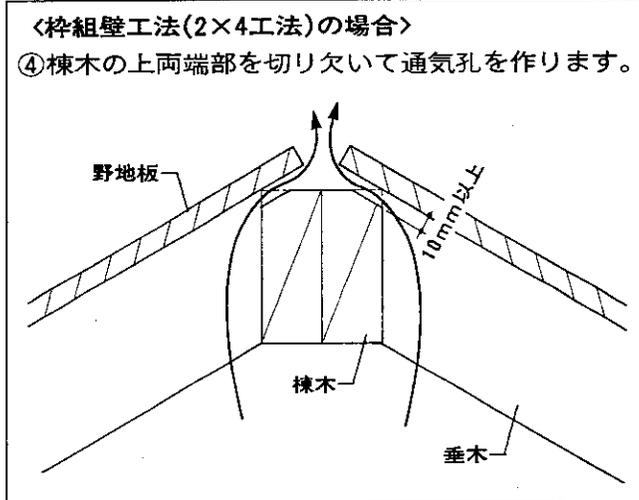
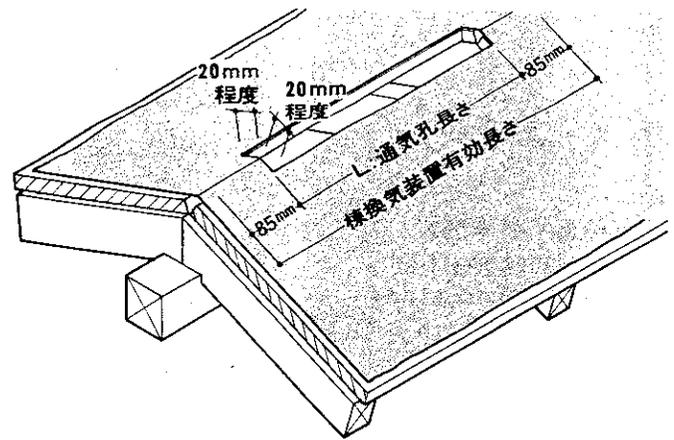
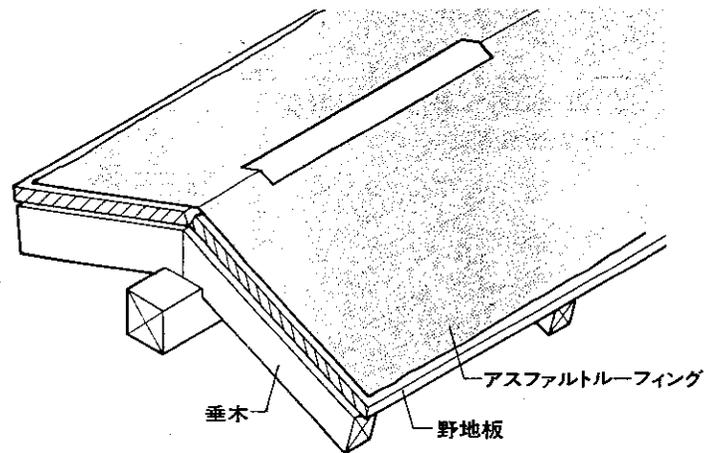
呼称寸法	棟換気孔有効長さ	通気孔長さ
30	910mm	740mm
45	1,365mm	1,195mm
60	1,820mm	1,650mm

連結で使用する場合は、

幅	通気孔長さ
40mm	棟換気孔有効長さー170mm

②アスファルトルーフィングをカッターナイフ等で通気孔の大きさに切り取ります。

③アスファルトルーフィングの切り取り線に合わせて電動ノコ等で野地板を欠き取ります。

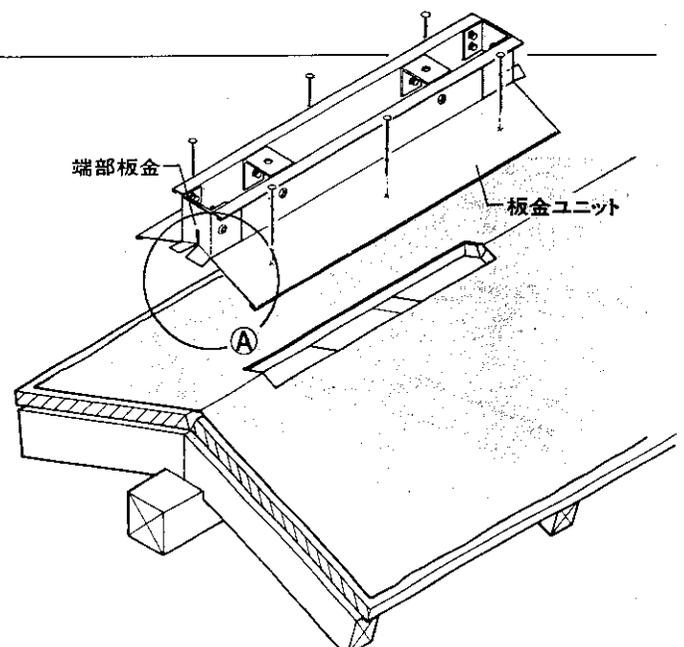


2. 板金ユニットの施工

①端部板金(A)部を屋根勾配に合わせて折り曲げます。

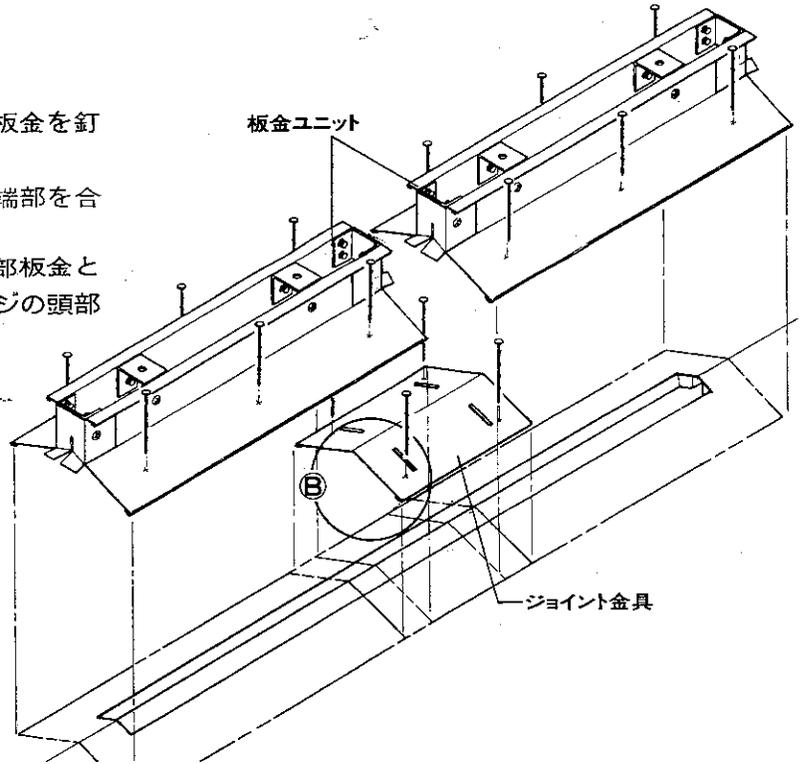
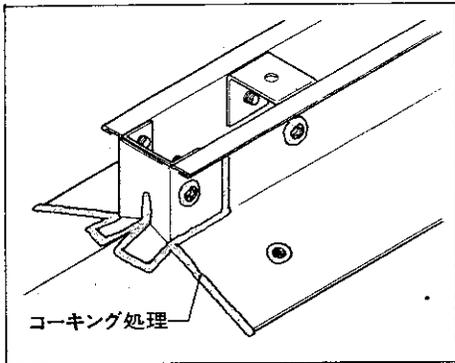
②板金ユニットを垂木に釘止めします。

※板金ユニットは通気孔(棟芯)の中心に合わせ、両端末も均等になるように取付けてください。



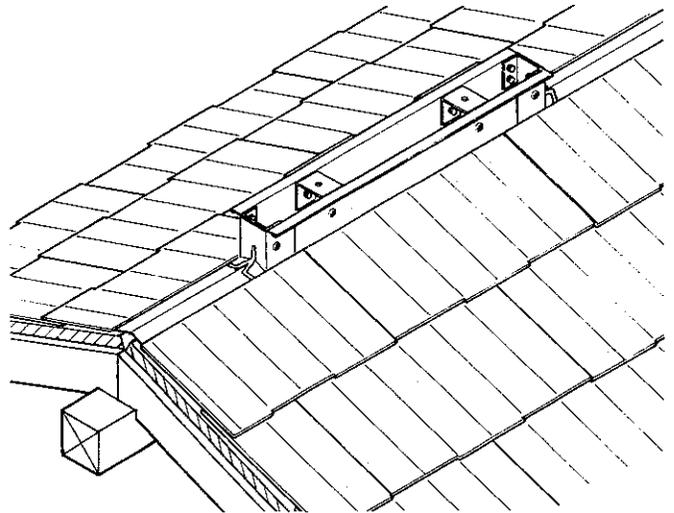
〈連結する場合〉

- ①連結部分(板金ユニット間)に、ジョイント板金を釘止めし、前記の要領で固定します。
※ジョイント板金の②部に、板金ユニットの端部を合わせて釘止めしてください。
- ②シリコン系コーキングで、板金接合部・端部板金とアスファルトルーフィングの隙間・釘・ネジの頭部等を防水処理をします。



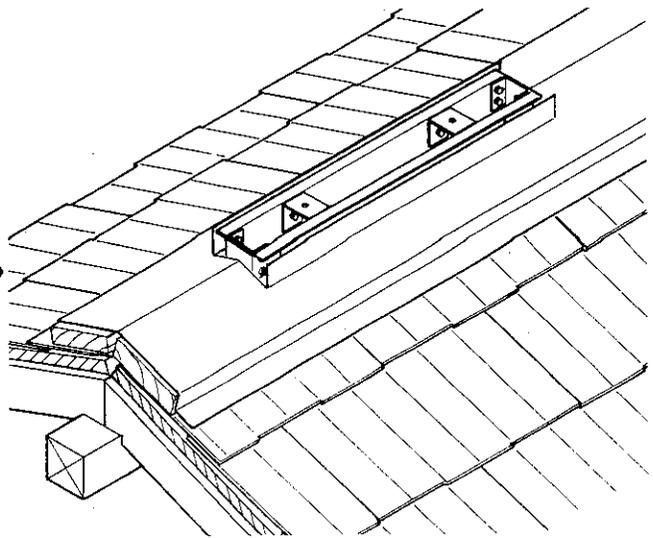
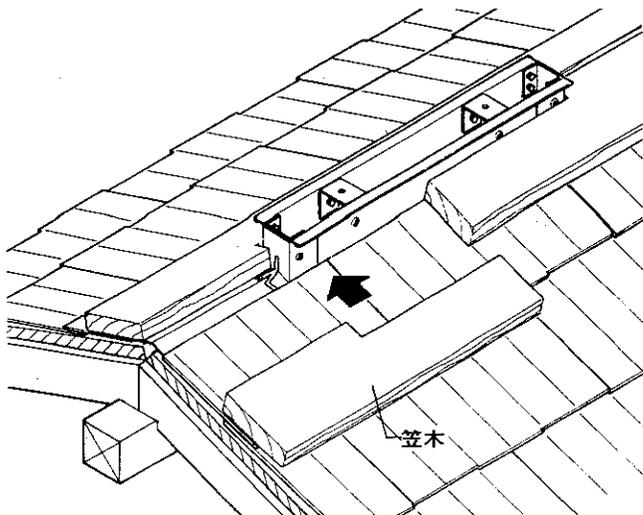
3. 屋根材の施工

- ①屋根材は、従来の施工方法でおこないます。
※通気孔部については、板金ユニットに合わせて仕上げてください。



4 棟笠木の施工

- ①通気孔部の棟笠木は板金ユニットに合わせて切欠き板金ユニットを包む様な形で取付けます。

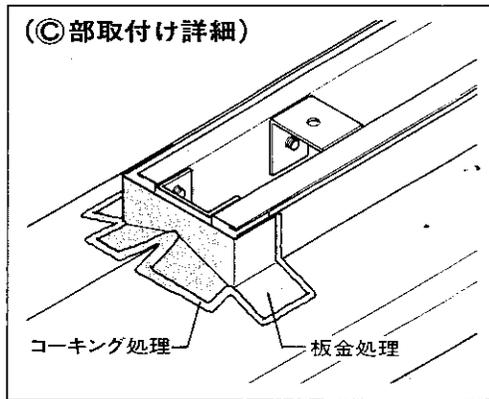


5. 棟包み板金の施工

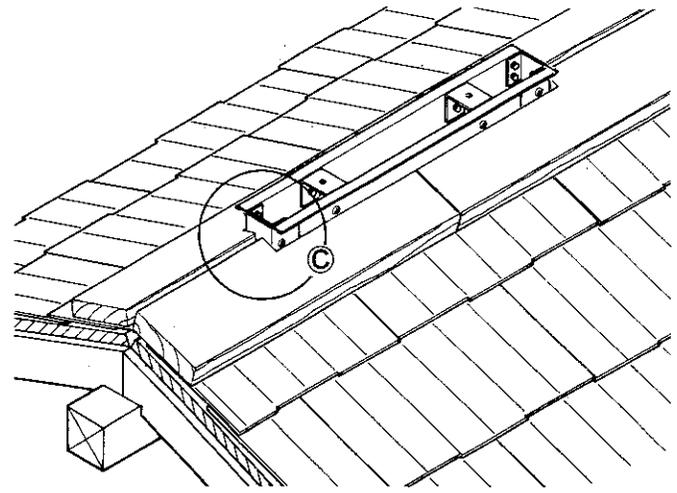
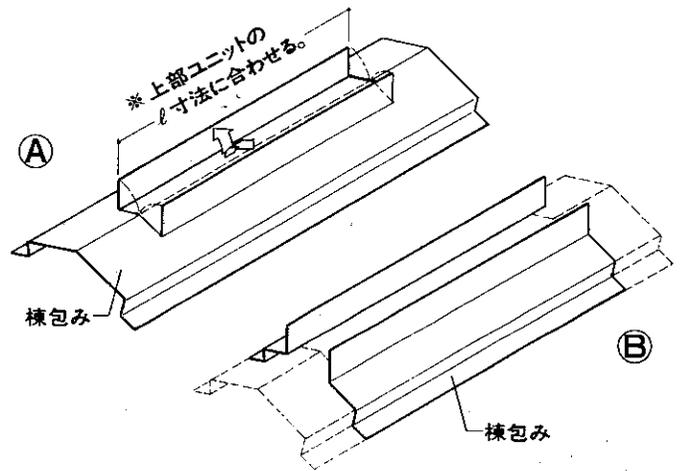
① 通気孔部の棟包みは板金ユニットに合わせて①図の様に切り開くか、②図の様な棟包みを現場にて用意して笠木をおおいます。

呼称寸法	棟換気孔有効長さ	下地ユニットの長さ
30	910mm	800mm
45	1,365mm	1,255mm
60	1,820mm	1,710mm

※ 曲げ起した両端末部も、板金にて処理してください。



ご注意…切り開いた棟包みは、板金ユニットの高さに合わせて切り取ってください。



6. 本体の取付け施工

① 棟換気孔本体は、板金ユニットにかぶせる様にのせます。

② 付属の本体固定金具(A)を通気加工部に掛け、ナベ小ネジM5×50で板金ユニットに固定します。

※ ネジは、本体が動かない程度に締めてください。強く締めますと、本体が変形しますので、ご注意ください。

③ 本体にカバーをかぶせ、トラスタッピンφ4×8で固定します。

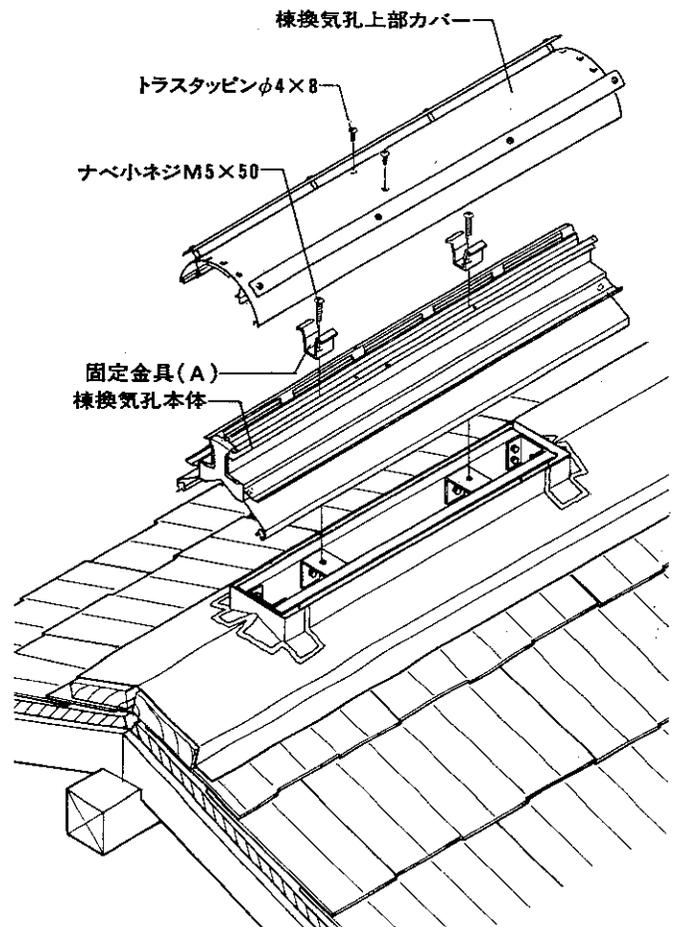
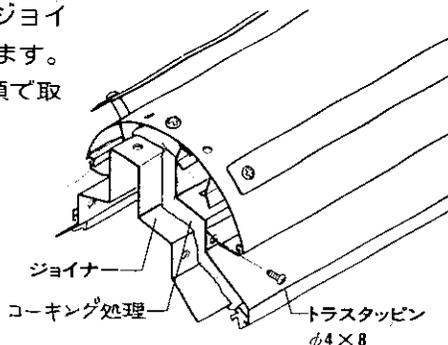
〈連結する場合〉

④ 棟換気孔本体連結側のスペーサーを取りはずし、ジョイナーをトラスタッピンφ4×8で固定しながら、前記の要領で取付けます。

⑤ スペーサーと本体の間、アルミ型材の継ぎ目には、充分にコーキングを施します。

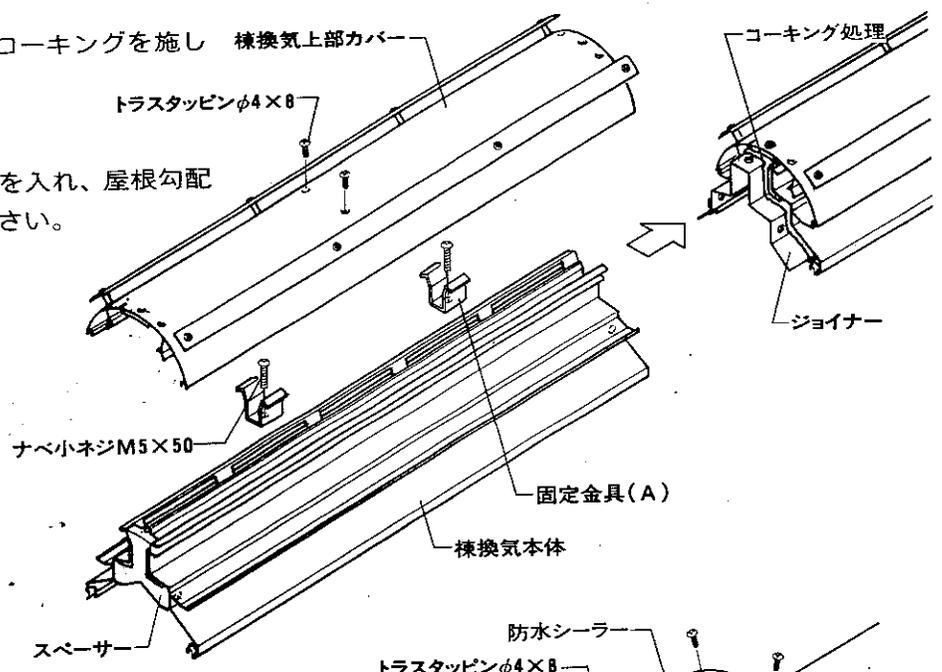
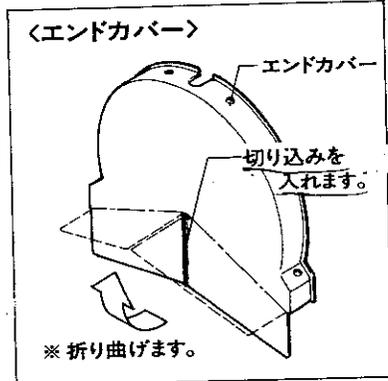
⑥ もう一方の連結側も、スペーサーを取りはずし、設置されているジョイナーに連結します。

⑦ 6.②③の要領で取付けます。

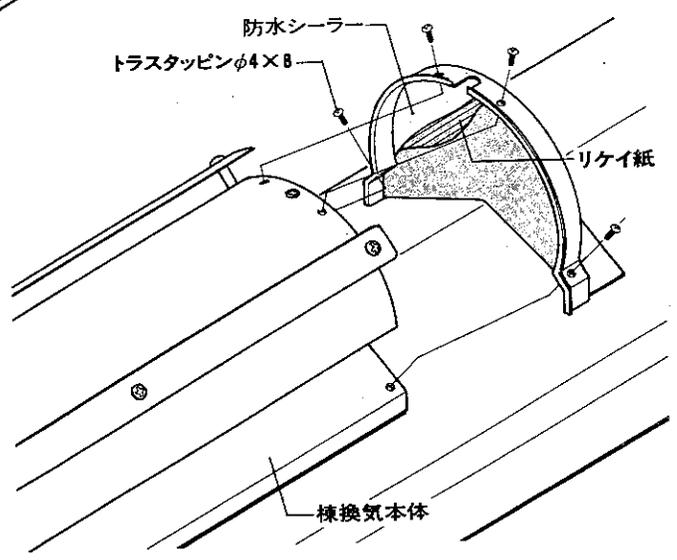


⑧ 連結部は、棟換気孔の外側からもコーキングを施します。

⑨ エンドカバーの足中央部に切込みを入れ、屋根勾配に合わせて手で曲げ起こしてください。

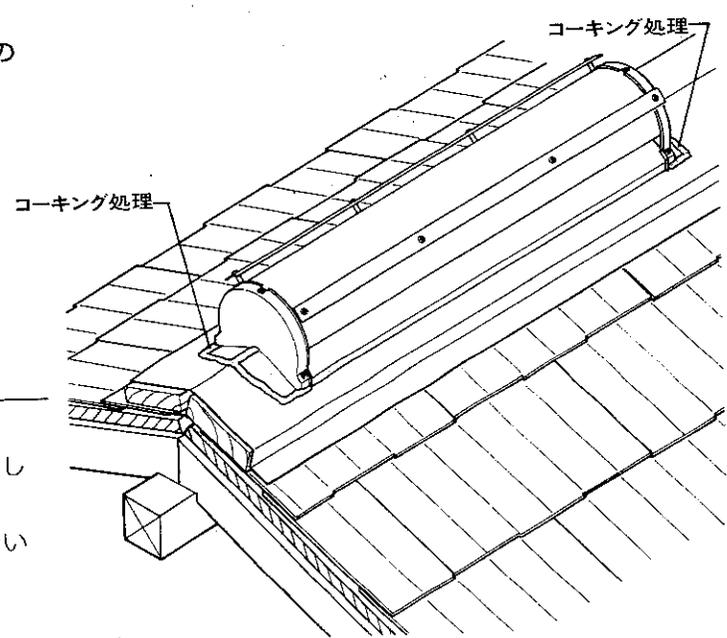


⑩ 棟換気孔本体に、エンドカバーを取付けます。
 ※ エンドカバーの内側には、防水シーラーが貼ってあります。リケイ紙をはがして棟換気孔本体の両端末に差し込み、トラスタッピンφ4×8で固定します。



7. 防水処理

① 取付けが終わりましたら、棟包みとエンドカバーの隙間にコーキングを施して完成です。



8. 注意事項

- ① コーキングは、幅10mm、厚さ3mm以上の盛り込みにしてください。
- ② 施工が完了したら、棟換気孔本体にガタ付きはないか、再度点検をおこなってください。